

令和8年度 アオコ情報（河川 No. 8）

7月23日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}の最大値は、新川でアオコレベル5相当^{※2}、備前川及び土浦沖合でアオコレベル2相当でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋及び新港橋でアオコレベル5相当（フィコシアニン濃度：38000～74000 µg/L）、新川河口沖でアオコレベル3相当（フィコシアニン濃度：1460 µg/L）でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル2相当（フィコシアニン濃度：274～322 µg/L）でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル2相当（フィコシアニン濃度：215～347 µg/L）でした。

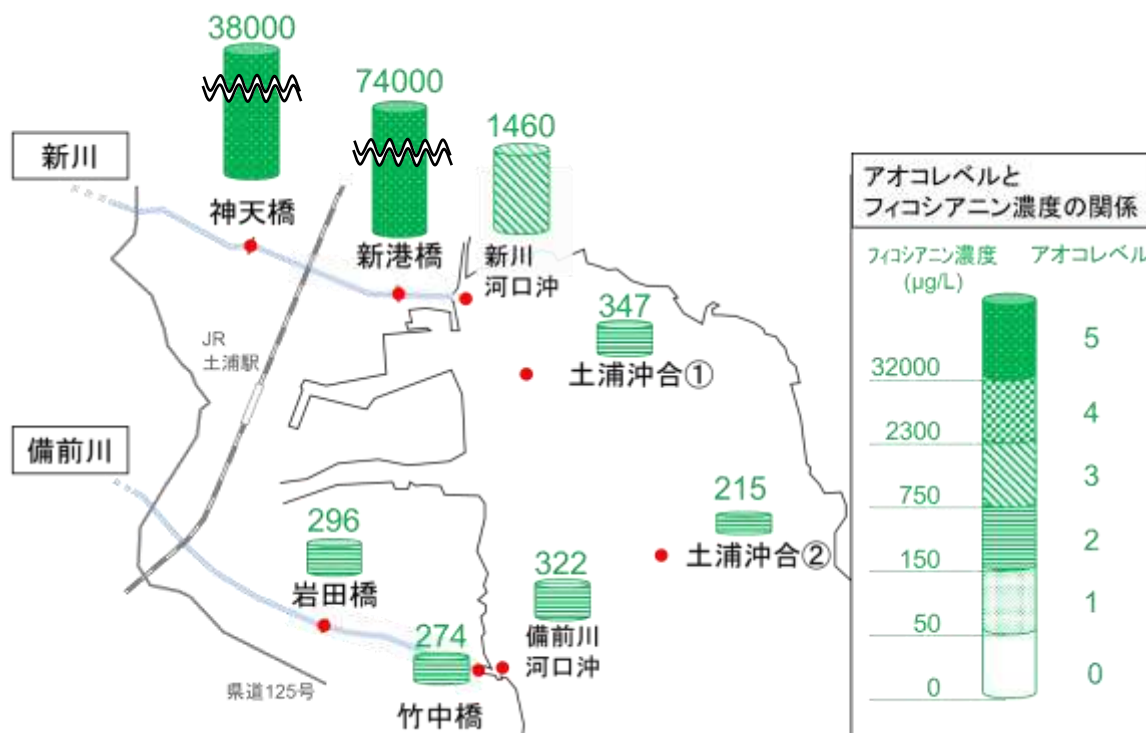


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ケ浦河川事務所 HP: <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら、2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	7月23日	7月23日	7月23日	7月23日	7月23日	7月23日	7月23日	7月23日
	10:44	10:23	9:56	11:13	11:27	9:26	9:50	9:37
水温 (℃)	31.8	32.5	33.3	32.5	32.5	32.8	33.0	32.5
pH	9.4	8.9	10.1	9.3	9.9	10.1	9.8	9.7
EC (mS/m)	26.0	36.4	31.6	44.5	32.3	31.6	31.0	31.8
透視度 (cm)	< 1	< 1	16	14	16	19	22	35
フィコシアニン (μg/L)	38000	74000	1460	296	274	322	347	215
クロロフィル a (μg/L)	15000	35000	233	206	160	97	162	92

● (参考) アオコレベル (https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000042117.pdf)

